

ごみを出さない暮らしを目指しましょう！

市民のページ

ごみ減量推進市民会議が企画・編集したコーナーです。

知恵袋

ごみ減量推進市民会議とは、「日野市ごみゼロプラン」を実行に移していく会議で、市民で構成されています。



Part 40

世界共通の目標に向けて、さらなるごみ減量に努めましょう！



地球温暖化の防止

地球温暖化により異常気象が激化し、大規模な森林火災や干ばつ、水害などが頻発しています。焼却するごみを減らし、地球温暖化を進行させる二酸化炭素(CO₂)の発生を抑えましょう。



海のプラスチック汚染防止

世界中の海がプラスチックごみによって汚染され、海洋生物の生存を脅かしています。プラスチックごみそのものを減らすとともに、陸地の散乱ごみをなくし、プラスチックごみの海への流出を防止しましょう。



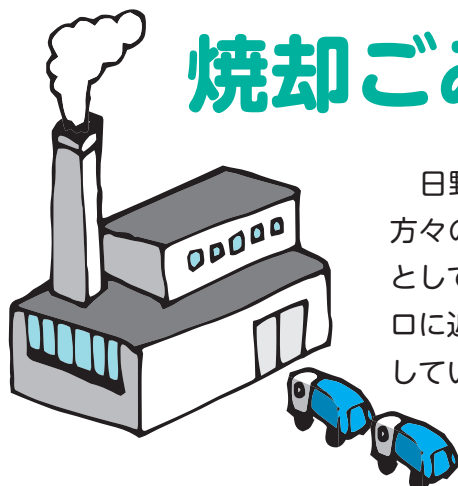
食品ロスの削減

世界では食糧不足のため9人に1人が栄養不足の状態にある一方で、生産された食品の3分の1が廃棄されています。日本では、本来食べられるのに捨てられている食品ロスとして1人1日当たり132g(お茶わん1杯分のご飯に相当)を捨てています。もったいないにこだわり、食品ロスを減らしましょう。



資源の有効活用

有限な天然資源の持続的な利用を可能とするため、使用済みの資源はごみにしないで再利用(循環利用)することにより資源を最大限に活用しましょう。



焼却ごみの削減は必須です！

日野市クリーンセンターにある新可燃ごみ処理施設は、周辺の方々のご理解とご協力により運営をしています。SDGs未来都市として持続可能な循環型社会を形成していくために、焼却ごみをゼロに近づけていく必要があります。今から焼却ごみをこまめに減らしていかなければなりません。

ごみ減量は5つのRで

① ごみになるものを持ち込まない(発生回避)

- ・マイバッグを持参し、レジ袋は断る
- ・ペットボトル入り飲料はなるべく買わない
- ・使い捨てプラスチック製品(食器、スプーン、ストローなど)は使わない

② 出るごみを減らす(発生抑制)

- ・「3切り」(使い切り、食べ切り、水切り)を実行し、生ごみをなるべく出さない
- ・生ごみを庭や畑に深く埋める
- ・生ごみをダンボールコンポストなどでたい肥にし、そのたい肥で野菜や花を栽培する
- ・ばら売りや簡易包装、詰め替え用パックを選ぶ
- ・長く使い続ける

③ 何度も使う(再使用)

- ・リユースショップやフリーマーケット、ネットオークションなどを利用する
- ・イベントではリユース食器やマイ食器を使用する

④ 販売店へ返す「容器包装お返し大作戦」(返却)

- ・ペットボトル、トレイ、紙パック、飲料缶などはお店の回収ボックスに返す
- ・新聞、折込チラシは新聞販売店の回収に出す

⑤ 資源物はごみにしないで、有効活用する(再生利用)

新聞・折込チラシ	再生	新聞用紙 印刷・情報用紙 板紙(ボール紙)	ペットボトル	再生	繊維製品 ペットボトル プラスチック製品
雑誌 雑紙	再生	板紙(ボール紙) 段ボール 印刷・情報用紙	プラスチック類	再生	プラスチック製品 高炉・コークス炉原料 ガス化(化学工業原料)
段ボール	再生	段ボール 紙筒	かん	再生	アルミ:かん、 自動車部品 スチール:かん、鉄筋、 鉄骨
紙パック	再生	トイレtpペーパー ティッシュペーパー 板紙(ボール紙)	びん	再生	びん 舗装材 グラスウール断熱材
古着・古布類	再生	中古衣料(輸出) 反毛 ウエス(工業用雑巾)	小型家電・金属類	再生	各種金属材料

可燃ごみや不燃ごみを出す前に、資源物が混入していないか点検しましょう！